

# 鶴 洋 丸

2001年5月東シナ海観測航海

## CRUISE REPORT

2001年5月16日～24日

---

乗船研究者 19名

九州大学応用力学研究所	教授 松野 健
〃	助手 清水 学
九州大学大学院総合理工学研究院	助教授 磯辺篤彦
九州大学大学院総合理工学府	D1 柳尾茂文
〃	M2 高峰真淑
〃	M2 渡慶次力
〃	M2 松井 瞳
〃	M1 大坪和久
〃	M1 長尾 毅
長崎大学水産学部	教授 中田英昭
〃	助教授 鈴木利一
長崎大学生産科学研究科	M1 伊藤哲也
〃	M1 エコ・シスワント
〃	M1 鞍田屋智文
〃	M1 マニノー・ナビル
〃	研究生 沈海学
長崎大学水産学部	4年 池田英恵
東京大学大学院農学生命科学研究科	M2 今村理香
〃	M2 渡辺茂樹

## 航海概要

2001年5月16日13:00 長崎港出港

往路途中ノルパックネット2点

17日 係留系設置2点(測線B2、B0上に各1点)

TurboMAPトラブル、以後の測定中止

CTD観測(B0-Xより)20:00~

18日 CTD観測(B0-Yまで)~6:00

ADCP曳航(6:15~19:00)

横揺れ防止装置3hくらいで機能しなくなる。取り外し。

CTD観測(B2-7より)19:35~

19日 CTD観測~16:20

PRR(B0-4)

ボンゴネット

ADCP曳航(16:35~5:00)

20日 ノルパックネット2点

CTD観測(B2-0より)7:00~

PRR(B2-6)

21日 CTD観測(B0-8まで)~5:30

ボンゴネット

ADCP曳航(6:00~16:40)

PRR

CTD観測(B2-8より)17:00~

22日 CTD観測(B0-0まで)~13:40

PRR(B0-4, B0-2)

ADCP曳航(13:45~)

23日 ADCP曳航(~4:30)

ボンゴネット

係留系回収(B0:6:20~6:40)

係留系回収(B2:8:20~8:40)

流れ藻の収集

ノルパックネット, PRR

24日 13:00 長崎港入港

## 分析項目

基準採水層：栄養塩（P-PO<sub>4</sub>）、Chlorophyll-a、プランクトンサイズ分画、  
植物プランクトン吸収スペクトル、懸濁物(表層のみ)、溶存態有機物(CDOM)、  
植物プランクトン（検鏡用）、脂溶性色素(HPLC)（表層のみ）  
大量採水層：基礎生産、脂溶性色素(HPLC)、フィコビリルン、ピコ・ナノプランクトン

## 海中照度等の測定

水中分光放射計(PRR)：表層 80m まで  
スカイラジオメーター：大気中のエアロゾルの測定  
TRIOS, WLR：天空照度と輝度、海面からの輝度の測定

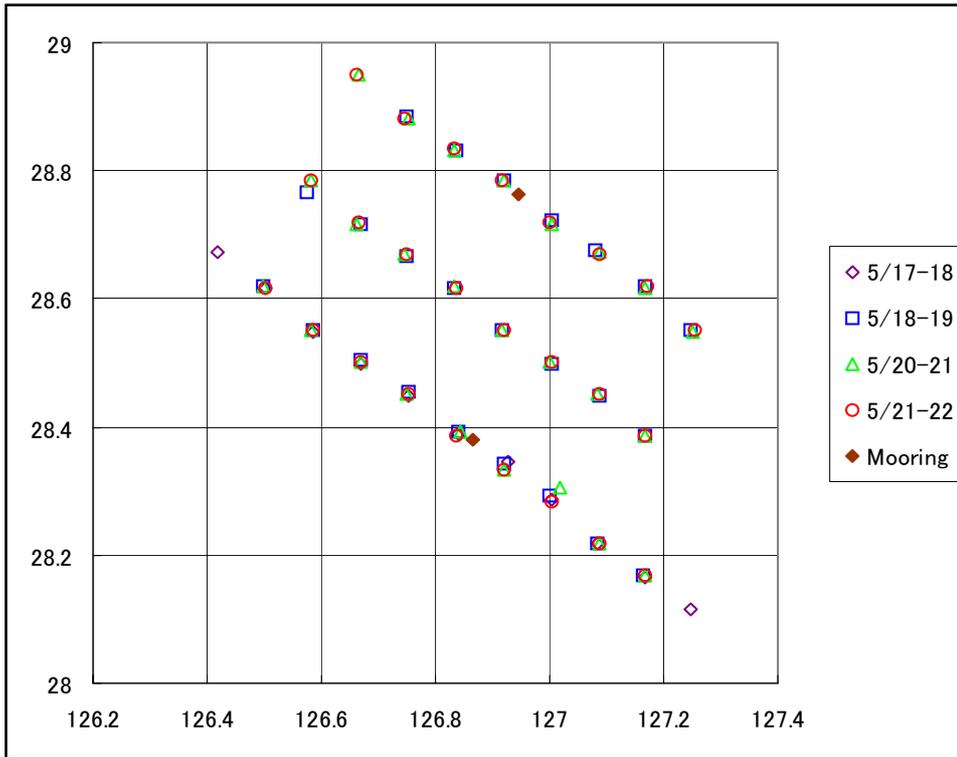
## ノルパックネット及びバケツ採水による採集

トリコデスミウムのサンプリングと顕微鏡用資料作成

## ボンゴネットによる採集

## CTD, XBT 観測

### C T D および Mooring 観測点



### X B T 観測点

